



栄っ子通信

横手市立栄小学校

学校報 第25号

平成29年12月25日

校長 高橋 均

明日から冬休み ～無事故で有意義な休みを～

平成29年度も8ヶ月を経て、明日から冬休みになります。「夢と学びと楽しさを」～3つの心（あいさつ 命 なかよく）を大切に～の学校教育目標の下で、元気に活動してきた栄っ子に大きな成長を感じています。

さて、今年は、5月の大運動会や10月の学習発表会・横手市音楽祭・さわやかフォーラムにおいて、栄っ子の活躍を大いに伝えることができた一年でした。様々な行事を通して総合的な学力の高まりを感じることができました。大勢の人の前でもしっかりと大きな声で自分の考えを堂々と伝えることができる児童がたくさん増えたことがとても嬉しいことでした。どんなことに対しても自信をもってしっかりと話ができることは、とても大切なことと思います。さらに、読書量が増えてきたことも、栄小学校の誇りです。読書や新聞の活用を通して、身に付けた「知識」を学習や生活の中で生かそうとしている栄っ子がたくさん見ることができました。身に付けた「知識」は、やがて「知恵」となって、課題解決や問題解決に役立つことでしょう。この冬休みもたくさんの本に出会い、「知識」をどんどん増やして欲しいと願っています。



さて、冬休みは、事故のない有意義な冬休みを過ごすことができるように、ご家庭においても道路への急な飛び出しや踏切での事故防止など、学校での約束を家庭でも守れるようご協力をお願いします。さらに、火災などとても心配されます。子どもたちだけの活動や遊びにならないようご配慮をお願いします。

長期休業は、20日間となります。子どもたちの生活は、家庭での生活が中心となります。「無事故で有意義な冬休み」を過ごしてください。休み明けには、さらに一段とたくましく成長した姿を見せて欲しいと願っています。後期後半は、スキー学習もあります。体調を崩すことがないように十分に睡眠と栄養を取って欲しいと思います。1月15日（月）には、全員が元気に登校してくることを楽しみにしています。

以下は、「冬休み前集会」でお話した内容です。

10月12日から始まった後期前半も今日で終わりです。始業式で、「後期は、〇〇を変えます。」について、お話ししました。皆さんは、これまで、どんなことを変えて頑張ってきましたか。目標をもって頑張る事は、だれにとっても、とても大切なことです。頑張る事を決めたら、皆さんも、自分自身に負けないで、「チャレンジ」してください。できたときの喜びは、大きいものがあります。また、できたことで自分に自信がもてます。さて、明日から1月14日まで20日間の冬休みになります。校長先生からは、3つ頑張りたいことがあります。1つ目は、「一年の計は元旦にあり」、新年を迎えたとき2018年元旦の朝に自分の夢や目標をしっかりと立ててください。何事も最初の計画や準備が必要です。最初に計画が出来ていないと、物事はうまくいかないのです。計画がしっかりできたら、目標のほとんどは成功すると言われています。2つ目は、寝る時間、起きる時間、勉強する時間など、家庭内での生活規律について、じっくりと家族と話し合っ、家庭内でのルールをつくってください。そして、家庭内でのルールを守り、冬休み中は「規則正しい生活」を送ってください。最後、3つ目は、栄小の3つの心を冬休み中も忘れないでください。「あいさつ」・「命」・「なかよく」です。朝は、どんなときでも「おはようございます。」と元気にあいさつを交わしましょう。家庭でも、地域でも、自分から大きな声でしっかりとあいさつしてください。自分の命を大切に、事故にあわないことは、もちろんです。が、ふざけたり、気を抜いたりしたときが一番危ないのです。「なかよく」してください。人をからかったり、悪口をいったり、いじめたり、それを見て見ぬふりをしてはいけません。みんなが、仲よく、楽しく生活できるようにしましょう。そして、20日間の冬休みを楽しく過ごし、元気な顔で1月15日に会いましょう。